

## 事業実績書

団体名	阿知須地域づくり協議会
-----	-------------

1 地域づくりの活動方針(テーマ)

支えあう心 住みつけたいまち あじす

2 今年度、重点的に取り組んだ視点(事業)

①	視点	「みんなが主役元気のあるまちをめざして」		
	事業名	人材育成事業	決算額	642,000円
②	視点	「みんなで創るきれいなまちをめざして」		
	事業名	地域内観光資源整備事業	決算額	1,013,466円
③	視点	「すばらしい阿知須の財産を守り人材を活かすまちをめざして」		
	事業名	あじす発信イベント支援事業	決算額	1,254,988円

3 今年度の重点的視点(事業)に対する評価

検証(成果、来年度以降への改善点等)	自己評価
①第3次地域づくりの活動テーマの一つである「すばらしい阿知須の財産を守り人材を活かすまち」の事業として人材育成事業に取り組んでいる。この事業の中で地域の団体が地域の特性を生かし魅力あるまちづくりを推進するための活動を支援する事業「阿知須まちづくり応援事業」に4団体(新たに2団体)が応募し、それぞれの団体が会員一丸となり学習研鑽され、ふるさと阿知須の自覚と誇りを促し、地域外にも発信する活動を展開し好評であった。	△
②阿知須の豊かな自然を守り育て潤いと安らぎのあるまち、そして、観光資源の魅力向上と発信のための公園化を目指して整備に努めている「あじすふるさとの丘公園」を、ボランティアの定期的活動でこれまで以上に魅力を発信することが出来るようになった。また、この地を訪れる人数も季節ごとに増え、ボランティアも「いきがよい」と、「やりがよい」を感じるようになった。この地の整備には課題も多く、目標達成にはさらに時間を要することになるが、地域の皆の思いをこの地に傾注したい。	○
③阿知須地域のメインイベントである「あじすふるさとまつり」を3年ぶりに開催した。当日は、コロナウイルス感染症対策で制約があるにもかかわらず、多くの来場者があった。特に、今回は会場の変更、イベントの内容等も大きく変更が有り、スタッフも戸惑いを感じるのではないかと危惧するところがあったが、意外にも従来よりもスタッフの人数も多く集まり特に問題もなく運営ができた。また、今年度は、阿知須総合支所・阿知須地域交流センターの新庁舎完成を祝ってのフェスティバルも地域と行政とが協働で開催(5月)し、地域の多くの住民がこれを祝い喜ぶことが出来た。いずれのイベントも新たな試みではあったが、係わりを持つ人材の大事さを痛感させられた。	○

◎(大変よくできた) ○(概ねできた) △(課題が残った) ×(全く出来なかった)

4 総括

阿知須地域づくり協議会は、第3次阿知須地域づくり計画策定後2年目を迎え三つの事業部会(地域振興・地域個性創出、環境づくり、地域福祉・安心安全)がこれまでの各部会の事業活動を評価・改善・見直しを図ることで、新たな事業活動の計画を視野に入れながら検討していたが、コロナ禍の折、人集めにも制約もあることから、事業活動の実施に向け苦慮するところも多く、部員の意気込みは感じつつも思いが叶わない痛ましさもあった。しかし、年度後半は、コロナも収まりの兆候が見え予定の事業活動を積極的に取り組んでいた。このことは、来年度に向けてのエネルギーになることを確信するところである。

5 事業内容

(1) 協議会運営

事業費	4,114,308円
事務局長	(事務員等の雇用人数)事務局長:1名 事務局員:2名
事務局の運営体制	(運営費の主な内容)事務局人件費、事務費 (成果・評価)年間を通じて滞りなく事務運営を行なうことが出来た。 (今後に向けて)よりスムーズに事務運営を行うため体制を強化していきたい。

(2) 地域振興

事業名	人権教育推進支援事業
事業費	150,000円
事業概要	(実施内容)人権教育コンクールを実施(8月~9月実施) ポスター印刷、各自治会・事業所・学校に配布 (実施時期)令和4年4月1日~令和5年3月31日 (参加人数)1,000人 (成果)児童、生徒だけの取り組みだけでなく、地域にも根づくようになった。 (評価)特に児童、生徒の取り組みは地域から評価されている。 (今後に向けて)今後も人づくりの一環として事業・活動を推進する。

事業名	生涯学習・スポーツ支援
事業費	165,000円
事業概要	<p>(実施内容) 阿知須オリンピック・AJISU駅伝大会を共催 自治公民館での生涯学習、コミュニケーションづくり推進のための活動に対して支援</p> <p>(実施時期) 令和4年4月1日～令和5年3月31日</p> <p>(参加人数) 1,000人</p> <p>(成果) 地域住民の健康づくりと親睦が図られている。 自治会内のコミュニケーションを図ることにより、コロナ禍ではあるが、自治会活動の活性化を図ろうとしている。</p> <p>(評価) 地域活動や自治会活動への参画意識の高まりに期待出来る。</p> <p>(今後に向けて) 今後も支援して行きたい。</p>

事業名	人材育成
事業費	642,000円
事業概要	<p>(実施内容) 阿知須まちづくり応援事業実施団体支援(3団体) 阿知須中学校PTAが取り組む生きる力(地域の子供達)を育む講演会への支援 地域を支える人材確保のための学習活動の一環としてAJISUカレッジの開催</p> <p>(実施時期) 令和4年4月1日～令和5年3月31日</p> <p>(参加人数) 600人</p> <p>(成果) 応援事業の取り組みなど、元気なまちづくり推進のための事業に多くの住民の参加があった。</p> <p>(評価) 地域における人づくりを基本とし、そこから交流のまちづくりへと期待が出来る。</p> <p>(今後に向けて) 人づくりを地域づくり協議会の重要課題として取り組む。</p>

事業名	情報発信
事業費	457,250円
事業概要	<p>(実施内容) 阿知須地域づくり協議会だよりの発行、ホームページ管理 自治会広報紙発行への支援(5自治会) メール配信事業の支援(4自治会)</p> <p>(実施時期) 令和4年4月1日～令和5年3月31日</p> <p>(参加人数) 5,000人</p> <p>(成果) 単位自治会が取り組む自治会広報紙の発行は、5自治会ではあるが、各自治会とも編集担当者の変更が有るにも係わらず、それぞれ紙面づくりに研鑽され内容、レイアウトともに充実してきている。このため、発行支援の必要性をこれからも感じるところである。</p> <p>(評価) 自治会広報誌の発行を推進するためには、各自治会の運営に係わる人材確保と養成が必要。</p> <p>(今後に向けて) 単位自治会での広報紙の発行を推進するため、発行支援の拡充を図る。</p>

事業名	食と農の関係づくり
事業費	50,839円
事業概要	<p>(実施内容) 「きらら家彩農園」の管理・運営</p> <p>(実施時期) 令和4年4月1日～令和5年3月31日</p> <p>(参加人数) 利用世帯 16世帯 64人</p> <p>(成果) きらら家彩農園の活性化を図るため、昨年耕運機1台を導入したことで、利用者の土壌づくりが容易になり、野菜の収穫も今まで以上に豊作で、農園への愛着も高まってきた感がある。</p> <p>(評価) 農園開園以来、地域外からの利用者が多くなり、交流人口の拡大にもつながってきている。</p> <p>(今後に向けて) 農園への愛着を高め、利用者同士そして、地域の皆との交流をさらに高めたい。</p>

## (3) 地域福祉

事業名	子育て支援
事業費	40,000円
事業概要	<p>(実施内容) 乳児と中学生のふれあいの会への支援</p> <p>(実施時期) 令和4年11月1日～令和4年11月8日 計3回</p> <p>(参加人数) 185人</p> <p>(成果) 中学生はミルクやおむつ替えなどの育児体験に積極的で、保護者の出産・育児に関する話を興味深そうに聞いていた。かわいらしい乳幼児を通じて、命の尊さ、大変ながらも子育てのやりがいを実感してくれた。</p> <p>(評価) 子育て世代のネットワークを広げることができ、思春期学習の為のスタッフの育成が出来た。</p> <p>(今後に向けて) 今後も支援していきたい。</p>

事業名	健康づくり推進支援
事業費	90,840円
事業概要	<p>(実施内容) 活動量計を意識しながらの生活習慣づくり「チャレンジ！フィットネスinあじす」健康講座の開設。 なお、この事業の指導助言者として、NPO法人山口ヘルスプロモーションネットワークに業務委託をしている。</p> <p>(実施時期) 令和4年4月1日～令和5年3月31日 計5回</p> <p>(参加人数) 200人</p> <p>(成果) 健康づくりに積極的で、参加者の多くが強い意欲をもって健康づくりに取り組めた。</p> <p>(評価) 介護予防にもつながる健康づくり、体力づくりを日頃から心がけるようになった。</p> <p>(今後に向けて) 今後も健康づくり活動を支援して行きたい。</p>

事業名	青少年健全育成
事業費	236,440円
事業概要	<p>(実施内容) 青少年健全育成協議会事業への支援 教育ネット 地域連携カリキュラム「7つのゆめのたね」マスコットキャラクター「なな美ちゃん」のぼり旗作成支援 阿知須中学校3年生に学業成就の焼き芋提供</p> <p>(実施時期) 令和4年4月1日～令和5年3月31日</p> <p>(参加人数) 1,500人</p> <p>(成果) 地域の大人が地域の子どもを温かく見守ってくれている。 子どもたちと地域の大人とのふれあいの場が提供出来た。</p> <p>(評価) 子どもたちを地域で見守り、育んで行くための気運が高まってきている。</p> <p>(今後に向けて) これからも地域の子どもたちを地域の皆で育てる「7つのゆめのたね」周知徹底への支援を行う。</p>

事業名	高齢者対策事業
事業費	80,000円
事業概要	<p>(実施内容) コミュニティ交通協議会活動支援</p> <p>(実施時期) 令和4年4月1日～令和5年3月31日</p> <p>(参加人数) 150人</p> <p>(成果) 高齢者等の交通手段としてのコミュニティ交通を運営する協議会を支援することで継続運行に寄与した。</p> <p>(評価) 同上</p> <p>(今後に向けて) 今後も活動を支援して行きたい。</p>

事業名	支えあい意識の向上事業
事業費	26,000円
事業概要	<p>(実施内容) 支え合い活動推進事業、世代間ふれあい事業検討部会開催(自治会等への啓発活動)</p> <p>(実施時期) 令和4年4月1日～令和5年3月31日</p> <p>(参加人員) 40人</p> <p>(成果) 地域での子どもと大人との交流活動及び見守り活動の一環として、事業の取り組みに努めたが地域の反応が弱い。 コロナ禍で期待も難しい現状である。</p> <p>(評価) 地域の子どもと大人との交流を定期的に行っている自治会があることから、これをモデルに地域への輪を広めたい。</p> <p>(今後に向けて) 地域の課題解決のため、自治会事業として取り組めるよう制度の見直しを検討する。</p>

(4)安心・安全

事業名	地域防災意識向上
事業費	41,240円
事業概要	(実施内容) 地域防災リーダー養成講座「防災ワークショップ」開催 (実施時期) 令和5年1月19日・1月26日 2回 (参加人数) 120人 (成果) 災害時要配慮者のためのDIGを学習した。 (評価) 地域防災の意識が高まり、自主防災組織の強化に努める気運の高まりがうかがえた。 (今後に向けて) 今後も地域防災意識の高揚に努める。

事業名	メール配信
事業費	66,000円
事業概要	(実施内容) 緊急時のメール配信、登録者拡大のための周知 (実施時期) 令和4年4月1日～令和5年3月31日 (参加人数) 1,000人 (成果) 防犯情報、地域で行われる行事等の周知が出来た。 (評価) 地域情報の共有ができ情報を早く知るため単位自治会(4自治会)で有効活用をされている。 (今後に向けて) さらに登録者及び単位自治会での登録を推進する。

(5)環境づくり

事業名	環境美化推進
事業費	334,093円
事業概要	(実施内容) ・地域の環境美化活動の一環として、単位自治会、中学生ボランティアがプランターの花植 ・県道善和阿知須線花ボランティアの取組み以外のツリーサークル内への竹パウダーの散布 ・千鳥ヶ浜海岸清掃 (実施時期) 令和4年4月1日～令和5年3月31日 (参加人数) 700人 (成果) 自治会単位で、花植えてゴミ集積所周辺の環境美化活動に取り組んでいる。今年度も中学生のボランティアが駅通りのプランターの世話を積極的に取り組み地域の皆から好評を得た。なお、コロナ禍で中学生が活動できない時期は、地域住民が補うことで、新たなボランティアを発掘することが出来た。海岸清掃は定例以外に中学校生徒会での取り組みも始まった。 (評価) 環境美化活動のためのボランティア意識が高く積極的に活動されている。 (今後に向けて) 参加意欲をさらに高めながら今後も継続していく。

事業名	地域内観光資源整備
事業費	1,013,466円
事業概要	(実施内容) あじすふるさとの丘公園への取組み(竹藪伐採で環境整備、桜園の草刈り、アジサイ道路(遊歩道)の管理、整備、竹粉砕機の活用と、粉砕機で生成した竹粉の活用。) (実施時期) 令和4年4月1日～令和5年3月31日 (参加人数) 300人 (成果) 地域の自然環境を活かしながら、交流のまちを目指す事業・活動として地域の皆が着目するようになった。 (評価) 季節ごとの人の訪れも多くなり、地域の自然を活かし交流のまちを目指す目標意識が高まってきた。

(6) 地域個性創出

事業名	あじす発信イベント支援
事業費	1,254,988円
事業概要	(実施内容) 阿知須の文化を発信し、地域振興を目指す事業(新庁舎メモリアルフェスティバル、あじすふれあいまつり、ひなもんまつり)を支援 (実施時期) 令和4年4月1日～令和5年3月31日 (参加人数) 17,000人 (成果) コロナウイルス感染症の影響で3年ぶりの開催となったイベントは、感染対策に留意徹底し開催したことから、参加者も安心して会場内で楽しみ交流を図ることが出来た。 (評価) コロナ禍でのイベント開催は不安を持ちながらの開催であったが、地域の元気を取り戻す気持ちが勝り、従来よりも熱気の高まりを感じる事が出来た。 (今後に向けて) 新たなイベントの目的、運営方法、発信方法等について再検討する必要がある。

事業名	文化を守り継承発展させる支援
事業費	39,000円
事業概要	(実施内容) 伝統芸能・地域文化継承団体支援 (実施時期) 令和4年4月1日～令和5年3月31日 (参加人数) 200人 (成果) コロナ禍での活動ではあったが、地域の大人が地域の子どもたちに伝統文化を伝承する心意気を感じた。 (評価) 郷土の芸能文化を継承することで、子どもと大人との絆も深まり阿知須地域の伝承活動の輪が広がりつつある。 (今後に向けて) 郷土芸能文化の継承は高齢化が進むことで、伝承団体も苦勞が絶えない。このため人材確保への支援体制を整えたい。

事業名	文化を高める支援
事業費	100,000円
事業概要	(実施内容) 生涯学習(文化活動の振興と推進)団体の支援 (実施時期) 令和4年4月1日～令和5年3月31日 (参加人数) 1,000人 (成果) 阿知須の文化の振興と発展を願い、コロナ禍の折にもかかわらず新たな発想で、それぞれの活動に取り組めた。 (評価) 心豊かな文化を創造するための活動が意欲的に行われている。 (今後に向けて) 高齢化に対応した文化振興のための組織運営への支援策を検討する。

事業名	地域を元気にする支援
事業費	263,965円
事業概要	(実施内容) スタンドアップパドルボード(SUPボード)購入し、普及のための体験会を9回実施し親子で絆を深めながら阿知須の自然を満喫することで、阿知須の良さが体感出来た。 (実施時期) 令和4年4月1日～令和5年3月31日 (参加人数) 250人 (成果) スタンドアップパドルボード(SUPボード)体験会は新たに地域のインストラクターから指導を受け、これまで以上にSUPに対し親しみを感じる事が出来た。 (評価) コロナ禍での開催にもかかわらず、参加者はSUPを通じ阿知須の自然を満喫しながら、親子との絆を高めることが出来た。 (今後に向けて) SUPインストラクター取得者の企画運営で、今後は体験会を開催し交流人口を増やしたい。

## 事業実績書

団体名	阿知須地域づくり協議会
-----	-------------

### 5 事業内容

安心・安全

事業名	土木工事
事業費	2,902,000円
事業概要	(実施内容) 法定外公共物の整備支援 (実施時期) 令和4年4月1日～令和5年3月31日 (参加人数) 130人 (成果) 法定外公共物の整備を12か所行うことができた。 (評価) 地域の安心安全な環境づくりに関心を持つようになった。 (今後に向けて) 地域内の要望に随時対応していく。